

- 目的：モデル工事参加者がCCUSの本質を理解し、適正な運用状況を共有したうえで、正当な評価が実現され、意義のあるモデル工事となることで普及促進を図る



打合せセッティング、説明会実施、申請登録状況確認・フォロー、現場確認・サポート、評価実施方法アドバイス、**結果確認・展開**

発注者

概要・運用方法  
説明会2

現場サポート・  
情報交換会

工事成績  
評価実施

受注者  
(元請)

事前打合せ

概要・運用方法  
説明会1

- \* CCUS概要説明
- \* 現場運用のポイント
- \* モデル工事での運用状況
- \* 工事成績評価に関する情報共有

受注者  
(下請)

- \* 運用状況把握
- \* 運用上の課題抽出・アドバイス
- \* 事業者・技能者申請登録状況ヒアリング/サポート方法協議
- \* カードリーダーの選定～設置方法アドバイス

- \* CCUS概要説明
- \* 現場運用のポイント
- \* 実機を使った操作説明
- \* 申請登録状況フォロー
- \* カードリーダーの選定・設置状況フォロー

技能者

- \* 現場運用状況の確認
- \* 課題の抽出・フォロー
- \* 工事成績評価に係るデータの抽出・確認方法協議
- \* 評価実施要領の具体化協議



現場運用



現場登録、**施工体制登録**、**施工体制技能者登録**、カードリーダー設置、**就業履歴**蓄積、帳票出力、評価受審、**結果総括・展開**